

■サウジアラビア：原子力発電所建設に向け加速

エネルギー当局は2014年9月2日、原子力の平和利用を前提として主要な原子力発電国になるための計画を発表した。それによると、迅速に実行に移す予定で、今年末までに建設工事を開始するとしている。サウジ王室は、20年以内に国内の発電電力量の15%を原子力発電（1800万kW）で、同じく15%を太陽光発電（4000万kW）で賄うという方針を打ち出しており、最初の原子力発電所を今後8年以内に完成させ、原子炉10基以上を可能な限り早く建設するため、800億ドルを投資するとしている。